

新型コロナウイルス感染症患者の発生に係る  
縣市合同記者会見

昨日、保健所の検査等により新型コロナウイルス感染者が15件確認されました。市内では、205例目から219例目、県内では433例目から447例目となります。1日での新規感染者数15件は、本市での過去最多を更新しました。

本市の新規感染者数は、4月の1ヶ月間で、クラスターが2件発生するなど、これで91件を数え、市立病院でクラスターが発生した1月の53件を大きく上回り、直近1週間の感染者数は39件と急速に増加しております。また、本日の検査で、詳細については、明日別途報告しますが、5件の新規感染者が報告されており、「第4波」に対する危機感を感じております。

保健所長からは、この度の急速に感染が拡大した背景として、主に川反地区の飲食店で発生したものが家庭や職場に派生しており、いわゆる面的クラスターが発生したものの指摘がありました。

こうした状況を踏まえ、知事とも緊急に協議を行い、感染の再拡大の長期化を回避するため、本市では、5月末までを目処に、川反地区の無症状者の飲食店従業員に対して、検査キットを配付し、無料PCR検査を実施したいと考えております。飲食店への配付の仕方は、現在のところ、「秋田市まちなか観光案内所」での配付と、委託業者による店舗への訪問配付などを検討しております。まずは、できるだけ速やかに集中的に実施し、無症状者を早期に発見し、感染の連鎖を断ち切り、感染拡大を抑え込むことで、飲食店を含めた市民の皆さまの速やかな不安解消に努めてまいりたいと考えております。事業実施に当たっては、県とも連携して対応してまいります。

大型連休に入りましたが、市民の皆様には、①県外との往来は自粛すること。②常にマスクを着用し、屋外や休憩室、更衣室など、つい気が緩む場面に注意すること。③会食する場合には少人数とし、県外からの移動者との会食を控えることなど、感染対策を今一度徹底し、ご自身をはじめ、大切な人の命を守るためにも、感染リスクを減らす行動を家庭や職場でも確実に実践していただくよう、お願いをいたします。